

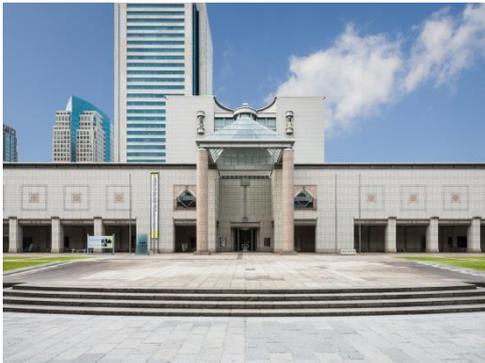
Yokohama Arts Foundation

記者発表資料

平成 29 年 5 月 12 日
(公財) 横浜市芸術文化振興財団
横浜美術館

横浜開港記念日 特別イベント

6月2日(金) 横浜美術館はどなたでも観覧料無料!



撮影:加藤健



左:ターナー 「ドレス」 1870年代 京都服飾文化研究財団蔵 リチャード・ホートン撮影
右:丸山晩霞 題名不詳【夏の山岳風景】制作年不詳 小島豊氏寄贈(小島島水旧蔵)

横浜美術館は、横浜開港記念日特別イベントとして、来る2017年6月2日(金)当日に限り、「ファッションとアート 麗しき東西交流」展、「横浜美術館コレクション展 自然を映す」をどなたでも観覧料無料でご覧いただける無料開館を実施いたします。

また、当日は横浜美術館メールニュース新規登録キャンペーンを実施し、その場で新規にご登録いただいた先着200名様に、横浜美術館オリジナルポストカードをプレゼントします。

ぜひこの機会に多くの方にご観覧いただきたく、広くご報道いただければ幸いです。

無料観覧日:2017年6月2日(金) 10:00~18:00(最終入館は17:30)

[ファッションとアート 麗しき東西交流 \(2017年4月15日~2017年6月25日\)](#)

1859年の開港以降、東西交流の玄関口としての役割を担ってきた横浜。この展覧会では19世紀後半から20世紀前半のファッションと美術に焦点を当て、横浜を一つの拠点とする東西の文化交流が、人々の生活や美意識にどのような影響を及ぼしたのかを紹介いたします。(詳細は別添チラシ参照)

[横浜美術館コレクション展「自然を映す」\(2017年3月25日~2017年6月25日\)](#)

第33回全国都市緑化よこはまフェア『歴史と未来の横浜・花と緑の物語』(2017年3月25日~6月4日)の開催に寄せて、「自然を映す」と題し、美術家たちが自然をどう捉え表現してきたかをコレクションからご紹介します。加えて、企画展「ファッションとアート 麗しき東西交流」(2017年4月15日~6月25日)に関連して、東西交流の視点から美術作品をご覧いただくセクションも設けます。(詳細は別添チラシ参照)

※この機会に、ご取材いただければ幸いです。

お問合せ先 *本日は17時まで在席しております。

横浜美術館 【公益財団法人横浜市芸術文化振興財団】

経営管理グループ 広報・渉外チーム グループ長 古賀 Tel 045-221-0307

広報担当 鈴木・藤井・市川・^{かいと} 堀内 Tel 045-221-0319